

第2回 F T S ボッチャ大会要項

1 趣 旨 いつでも、どこでも手軽にできるスポーツの日常化を図り、市民の生涯に通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資するとともに、地域スポーツの普及・振興に寄与する。

2 主 催 富津市スポーツ推進委員連絡協議会

3 期 日 令和7年7月13日（日）

4 日 程 開会式 9時30分～（受付 午前9時～）

競技開始 10時00分～

閉会式 競技終了後

5 場 所 富津市総合社会体育館

6 参加対象

（1）障がいの有無にかかわらず、富津市に在住・在勤・在学する者で構成されたチーム。

（2）1チーム3～6名の選手で構成する。（介助者は含まない）

7 競技方法

（1）本大会は、日本ボッチャ協会競技規則フレンドリーマッチ版 v. 1.0 を基本とし、主催者が定める以下の競技ルールにより実施する

（2）コートは、6.0m×12.5mを使用し、スローイングボックスは2箇所とする。

（3）1試合は4エンドまたは30分間とし、試合時間を経過した場合はその時点で試合を終了し、得点を計測する。

（4）各チーム選手を3名選出する。選手はエンドごとに入れ替えてもよい。

（5）競技は「8 競技の流れ」のとおり進行する。

（6）1エンドにつき、必ず1人2球投げることとし、投球順については規制しない。また、指定されたスローイングボックスの中であればどこから投げてよい。ただし、ラインを踏んだり、超えて投げてはいけない。

（7）投球は、審判の指示があってから行う。

（8）ジャックボールがコートの外に出たらクロス（コート中央の基準点）に戻す。

（9）競技者は必要に応じ、介助者をつけることができる。

（10）その他、疑義が生じた場合は大会主催者が判断する。

8 競技の流れ

（1）先攻後攻をジャンケンで決め、先攻がジャックボール（白球）を投球する。

※ジャックボールがコートの外に出た場合や無効エリアに入ってしまった場合は無効となり、相手チームがジャックボールを投げる権利を得る。

(2) ジャックボール投球後、ジャックボール投球者が連続して自ボール（赤球）を投球する。

※1球目が外に出た場合は同じチームの任意の選手が投げ、コート内のプレイングエリアにボールを投げるか、ボールをすべて投げきるまで続ける。2球目以降は、チームのどの選手がボールを投げてもよい。

(3) 後攻が自ボール（青球）を投球する。

(4) 以降の投球については、ジャックボールから遠い距離にあるチームが次の投球を行う。これは全てのボールを投げきるまで行う。なお、チームのどの選手が投球するかは相談して決めてよい。

(5) 全てのボールを投げ終えた時点で、審判は得点を計測する。

(6) 得点計測後、先攻と後攻を入れ替えて次のエンドをスタートする。

(7) 4エンド終了後、合計得点の多い方のチームを勝利とするが、合計得点と同点の場合は各チーム代表者1投ずつのタイブレイクを実施し、勝敗を決定する。

※タイブレイクでの得点は、その試合の得点には加算せず、勝敗の判定にのみ使われる。

9 その他

(1) 上位4チームは、10月26日（日）開催の君津地区スポーツ・レクリエーション祭（於：君津市民体育館 主体育室）の参加資格を得る。

(2) ゴミは各自で持ち帰り、屋内外のはきものを区別すること。

(3) 主催者が撮影した写真は、富津市ホームページ・広報などで使用することがあります。

10 問合せ・申込み

お申し込みは大会参加申込書を、直接窓口・郵送・ファックス、いずれかの方法で以下の宛先・番号へ提出ください。

または、下記URL若しくは右記QRコードからのインターネット申込も可能です。

〒293-8506 富津市下飯野2443

富津市教育委員会 生涯学習課スポーツ振興係 宛て

TEL 80-1344 FAX 80-1353

*申込みは、7月7日（月）まで（期日厳守・必着）

申込URL <https://logoform.jp/form/v3ao/1014070>

